

出演者

小松原庸子スペイン舞踊団 Ballet de Yoko Komatsubara

谷 淑江 / 北山由佳 / 渡邊美穂 / 団野美歌 / 玉沖朋子
/ 佐藤純子 / 北島ナディア / 藤川淳美 / 根石朝美

フラメンコをはじめとするスペイン各地の民族舞踊、クラシコ・エスパニョール(スペイン古典舞踊)の継承、又多くの新しい作品を創作する等、意欲的活動を続けている。1969年舞踊団創立以来、日本各地で公演を行いスペイン舞踊の発展に力を注いでいる。主な年間活動としては国内公演、文化庁芸術活動推進事業の海外公演、今年43回目を迎える野外フェスティバル「真夏の夜のフラメンコ」、芸術祭参加公演等があるが、フラメンコ本来の様式美を湛え、多くの観客を魅了していると定評がある。2009年、舞踊団創立40周年記念事業として国内外で公演を行い、2010年、スペインでのフラメンコ最大のフェスティバルに出演、2011年、東日本大震災復興支援チャリティフェスティバル「真夏の夜のフラメンコ」を開催、2012年、小松原のスペイン渡西50周年を記念した「小松原庸子、スペインと50年『フラメンコ オペラを舞う』」を開催。又今秋、初のコロンビア公演を行うなど、常にフラメンコの新天地を開く斬新な公演活動は、国内外で絶賛されている。



ファン・オガジャ Juan Ogalla (男性舞踊手)

カディス生まれ、1982年舞台デビュー。1989年ニューヨークで成功した「ジブシー・パッション」に出演。1992年バルセロナ・オリンピック開会セレモニーにおけるクリスティーナ・オヨスのパフォーマンスに参加。2001年小松原舞踊団の全国公演「カルメン」でドン・ホセを演じて好評を博し、2002年の民音公演「ビバ! フラメンコ」でも才能と実力を発揮した。



マルコ・バルガス Marco Vargas (男性舞踊手)

セビージャに生まれ、幼くして闘牛に親しむ。10歳よりバレエ、スペイン舞踊、フラメンコを身につけ、1994年アンダルシア州立舞踊団の創立メンバーに選ばれた。ソリストとして数多くの舞台に立ち、2008年権威あるヒラルディージョ賞を受賞。小松原舞踊団「血の婚礼」東京初演に参加。現代的な振付も手がけ、フラメンコ舞踊に新天地を開いている。



ファン・カルロス・ベルランガ
Juan Carlos Berlanga
(ギタリスト)



マティアス・ロペス
Matias Lopez
(歌手)



ミゲル・デ・バダホス
Miguel de Badajoz
(歌手)

※都合により、出演者が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

写真提供: ソル・デ・エスパーニャ

公演日程(2013年)

- 5月12日 ㊤ 6:00p.m. 函館市民会館大ホール
- 5月13日(月) 6:30p.m. 室蘭市文化センター
- 5月15日(水) 6:30p.m. ニトリ文化ホール(札幌)
- 5月16日(木) 6:30p.m. 苫小牧市民会館
- 5月17日(金) 6:30p.m. 旭川市民文化会館大ホール
- 5月19日 ㊤ 6:30p.m. 釧路市民文化会館大ホール
- 5月20日(月) 6:30p.m. 帯広市民文化ホール大ホール
- 5月23日(木) 6:30p.m. 桐生市市民文化会館・シルクホール

主催

MIN-ON

函館新聞社(函館公演)
室蘭民報社(室蘭公演)
釧路新聞社(釧路公演)
十勝毎日新聞社(帯広公演)
(財)桐生市スポーツ文化事業団(桐生公演)

後援

函館山ロープウェイ(株)FMいるか(函館公演)
苫小牧民報社(苫小牧公演)
FMりべる(旭川公演)
FMくしろ(釧路公演)
FM-JAGA(帯広公演)



小松原庸子スペイン舞踊団

パッション・デル・フラメンコ

Pasión del Flamenco

2013



プログラム 構成・演出・振付／小松原庸子

第1部
PRIMERA Parte

① ファンダンゴス FANDANGOS 出演:全員

地中海から続くカディス地方の海に面したウエルバの民謡の一つ。アンダルシアを代表する明るく楽しい歌と踊り。

② タラント TARANTO 出演:マルコ・バルガス

スペインの東南に位置するムルシアの炭鉱に働く鉱夫達の苦悩の中から生まれた曲で、辛さを歌に、いつ会えるかも知れない愛する人を想う心を踊りに託す、カンテ・ホンド(深い歌)の代表作の一つ。

③ フラメンコのお話し CHARLA SOBRE EL FLAMENCO

人生の悲しみを、そして生きる素晴らしさを謳歌するフラメンコ! その魅力を語る。又、フラメンコにおけるリズムの重要性、カスターネット、サパテアード(足踏み)のテクニックを解説。観客も参加し、掛け声や手拍子の打ち方を覚える。

④ サパテアード ZAPATEADO 出演:北山由佳/渡邊美穂/団野美歌/玉沖朋子

サラサーテの名曲の一つ。題名が示すようにサパテアード、足音のみで様々なリズムを創り出し、ダイナミックにステージを盛り上げる。

⑤ マラゲーニャ MALAGUEÑA 出演:谷 淑江/マルコ・バルガス

キューバの作曲家、エルネスト・レクォーナのスペイン各地をテーマにしたピアノ組曲「アンダルシア」の中で、最も愛されている名曲。風光明媚な港町、マラガの女性の美しさを称えたメロディーは、世界的に知られポピュラーにもなっている。

⑥ カラコレス CARACOLES 出演:北山由佳/渡邊美穂/団野美歌/玉沖朋子
/佐藤純子/北島ナディア/藤川淳美/根石朝美

粋な若者が楽しげに歌を歌い、街角で女の子に声をかけたあの日。明るいリズムが溢れ、古き良き時代のマドリッドの下町風景を歌った曲。

⑦ アレグリアス ALEGRIAS 出演:ファン・オガジャ

アレグリアスとは、スペイン語で喜びを表す言葉。地中海の紺碧の空、燦々と輝く太陽。港町の明るく美しい情景を歌ったフラメンコのカンテ・アレグレ(明るい歌)を代表する曲。

第2部
SEGUNDA Parte

① ラ・ビダ・ブレベ LA VIDA BREVE 出演:北山由佳/渡邊美穂/団野美歌/玉沖朋子
/佐藤純子/北島ナディア/藤川淳美/根石朝美

スペインの作曲家マヌエル・デ・ファリャのオペラ“はかなき人生”の中の舞曲。クラシック音楽の中に、フラメンコの情熱を秘め、高度な技術を駆使して踊る、クラシコ・エスパニョールの傑作。

② グァヒーラ GUAJIRA 出演:谷 淑江

“もしも俺に金がたくさんあったら、大きな家に象牙の門。そして朝にはおまえの香りと美味しいコーヒー”新大陸に渡ったスペイン人達が持ち帰った曲に、アンダルシアの風土が混じり合った楽天的で明るい恋の歌。

③ ソロンゴ ZORONGO 出演:渡邊美穂/玉沖朋子/佐藤純子/北島ナディア/藤川淳美

数多いフラメンコの中でも最も代表的な曲。スペインの国民的詩人F・G・ロルカが古いジプシーの歌を元に作詞、作曲、自分の元を去ってしまった恋人を思う、悲恋が込められた名曲。

④ シギリージャ SIGUIRIYA 出演:ファン・オガジャ

古くからアンダルシアに伝わる民謡シギリージャは深くオリエンタルな影響を受け、マヌエル・デ・ファリャもその高い芸術性をカンテ・ホンド(深い歌)の傑作と言っている。難しいリズムと拍子が織りなすフラメンコならではの感動を憶えるドラマティックな曲。

⑤ ブレリアス・ポル・ソレア BULERIAS POR SOLEA 出演:谷 淑江/北山由佳/渡邊美穂

ソレアの静けさとブレリアスの激しさが独特なリズムをかもし出し、深く胸に響く旋律はフラメンコの醍醐味を満喫する。

⑥ フィナーレ FIN DE FIESTA 出演:全員

パルマス(手拍子)、ギター、カンテ(歌)、そしてバイレ(踊り)が織り成す情熱のリズム。全員によるフィナーレは、舞台と観客が一つになり、楽しい一夜の終わりを告げる。

※出演者の都合により、プログラムが変更となる場合もございます。予めご了承ください。
※携帯電話等の電源は、お切り頂きますようお願い致します。